

計画的処理完了期限後に発見された 安定器及び汚染物等について

令和5年3月

環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課
ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理推進室

安定器及び汚染物等の新規登録 要因別内訳

安定器及び汚染物等の新規登録数 要因別内訳


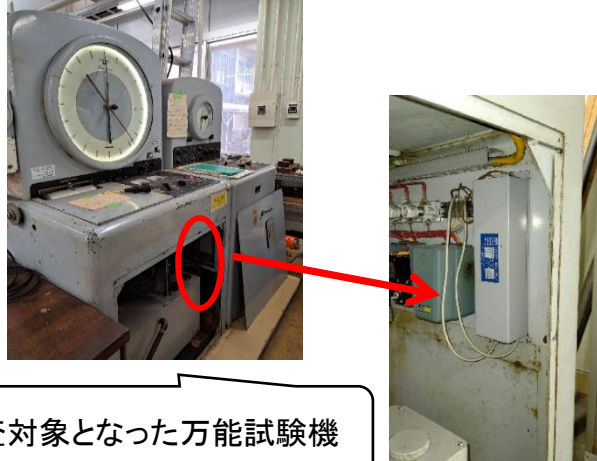
令和5年2月16日時点、JESCO北九州事業所管轄内で発見された安定器及び汚染物等の新規登録数を発見要因別に示した。

要因又は経緯		北九州エリア新規登録		大阪エリア新規登録		豊田エリア新規登録		総計	
		件数	%	件数	%	件数	%		
累計 (R4.4月 ~R5.1月)	① 再調査及び点検中に発見	192	58%	265	90%	184	78%	641	74%
	② LED工事に関連して発見	22	7%	6	2%	15	6%	43	5%
	③ 工場又は倉庫の高所に残置	13	4%	3	1%	4	2%	20	2%
	④ 電気主任技術者が発見	3	1%	1	0%	1	0%	9	1%
	⑤ 建屋解体中に発見	32	10%	14	5%	14	6%	56	6%
	⑥ 北九州エリアの変圧器・コンデンサー等の登録に際して付随的に発生	40	12%	0	0%	0	0%	40	5%
	⑦ その他	31	9%	6	2%	18	8%	55	6%
	合計	333	100%	295	100%	236	100%	864	100%

- どのエリアについても「再調査及び点検中に発見」される事例が最も多い。
- 次に多い要因として「LED工事に関連して発見」、「建屋解体中に発見」が挙げられる。
- どの要因も初回調査での見落としが主な原因となっている可能性がある。

計画的処理完了期限後に発見された 安定器及び汚染物等の発見事例

1. 機器に内蔵されていた高濃度PCB使用安定器等の発見事例

事例の概要	写真
<p>1 電気機器の再調査にて、使用していない施設内の大型発電設備を調査していたところ、制御盤内に保守点検用照明器具があり、その照明器具に接続されている安定器が高濃度PCB使用安定器であった。</p>	<p>制御盤内部</p> <p>発見された安定器</p> 
<p>2 電気機器の再調査にて、使用中の万能試験機を調査したところ、指示計に照明器具が内蔵されており、その照明器具に接続されている安定器は高濃度PCB使用安定器であった。</p>	<p>発見された安定器</p> <p>調査対象となった万能試験機</p> 

●留意点●

- 照明器具安定器が機器内部に設置されている場合がある。工場等にある比較的大型の古い機器などには注意をする必要がある。
- 機器以外にも、二重天井で照明器具は交換されているが、元の天井に安定器が残されている場合がある。

2. 再調査や交換工事での高濃度PCB使用安定器の発見事例

事例の概要	写真
<p>1 社内にて再調査指示があり、事業所ごとに再調査を行ったところ、高濃度PCB使用安定器が発見された。</p>	 <p data-bbox="1574 214 1874 307">発見された安定器</p>
<p>2 照明器具のLED化工事の際に、高濃度PCB使用安定器が発見された。</p>	 <p data-bbox="975 735 1275 828">発見された安定器</p>

●留意点●

- 掘り起こし調査が十分ではなく、初回の調査では見落とされていた可能性がある。
- 事業所を統括する上位部署が各事業所へ再調査指示を出す事により漏れの無い調査に繋がる場合がある。
- 掲載事例以外では、使用頻度の低い部屋（倉庫、書庫、機械室、電気室、ロッカー室、金庫室等）や、学校等の特別教室（放送室、音楽室）から発見された事例、件数は多くないものの、エスカレーター照明や冷蔵ショーケース等から発見された事例がある。

3. 高所に残置されていた高濃度PCB使用安定器等の発見事例

事例の概要	写真
<p>1 現在使用している水銀灯安定器(地上から9m)の調査は実施していたが、再調査により新たに天井部(地上から26m)から高濃度PCB使用安定器が発見された。照明器具は取り外されており、安定器のみが残置されている状況であった。</p>	

●留意点●

- 現在の水銀灯取付位置（地上から9m）と天井部（地上から26m）とは17mの差があり、地上から目視確認しづらい場所に残置されていた。
- 類似の事例として、高天井の倉庫において、安定器が確認できないため残置されていた事例もある。
- 高所の調査を行う時には、現在の照明器具の取付位置だけでなく天井部付近の確認や建設時の図面を参考にするなど、見落としが無いように確認することが必要である。
- その他、屋外の水銀灯での発見事例も散見される。（屋外に設置されていたケースでは、銘板が読めずみなし高濃度PCB廃棄物となってしまうケースも多い。）